

# 竜中だより

校訓 自立 協力 創造 勤勉

NO 6

令和4年7月22日発行

学校ホームページ



<http://ryuyo-j.city-iwata.ed.jp/>



## 1学期が終了しました

本日をもって1学期が終了します。授業日数は72日でした。今年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症への対策を続けながら、制限はあるものの平常に近い学校運営ができました。5月には、竜洋中2大行事の一つ、翔竜祭も実施することができました。部活動も、磐周大会が開催され、生徒たちの活躍する姿を見ることができました。

また、GIGAスクール構想による1人1台端末が導入されて2年目となり、多くの授業でPCを活用した授業を進めています。今後も、生徒が主体的に学習に取り組み、学習内容を理解し、身に付けた知識や技能を生かしてさらに学びを深められるように努めていきたいと思ひます。また、授業だけでなく、生徒会活動などでも、アンケートやオンライン配信などに活用しています。このように、様々な場面でのPCのさらなる効果的な活用についても考えていきます。



明日からは夏季休業となります。今年度は34日間の夏休みです。3年生は、いよいよ進路を真剣に考える夏になります。目標を決め、その実現に向けて努力する夏休みにしてほしいと思ひます。1・2年生は、部活動や家庭学習に計画的に取り組み、暑さに負けず、楽しく規律のある毎日を過ごしてほしいと思ひます。

しかし、新型コロナウイルスについては、全国的に感染者が増加傾向にあり、第7波と言われています。夏休み中は生活の中心が家庭や地域になりますが、基本的な感染症予防を実践し、健康や安全に気をつけて過ごしていただきたいと思ひます。夏季休業中に生徒が新型コロナウイルス感染症陽性や濃厚接触者となった場合は、学校までご連絡をお願いしす。ただし、土日祝日、8月15日については学校職員が不在となるため、翌日で結構ですので学校あてに連絡をお願いしす。

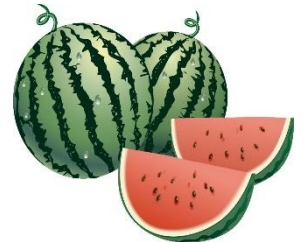
充実した夏休みを過ごし、2学期には一段と成長した姿が見られるよう期待しています。ご家庭でもご支援をお願い致します。

## 通知表について

本校の通知表は、ファイルに入れず、学期ごとに紙（表裏印刷の1枚）で配付しています。そのため、保護者の言葉、印を記入し、次の学期の始業式に提出する必要はありません。そのままご家庭で保管していただきたいと思ひます。また、校長と担任の印も廃止しました（担任が作成し、校長が確認をして配布することに変更はありません）。通知表の形式について、ご理解をお願いいたします。

## 1学期学校診断調査へのご協力ありがとうございました

お忙しい中、学校診断調査アンケートへの御協力ありがとうございました。Google Formで実施をしましたが、ご不便はなかったでしょうか？お答えいただいた、それぞれの項目に対する評価や、生徒に身につけさせたい力など、2学期からの教育活動の充実に役立てていきたいと思ひます。



## ホームページの閲覧、ありがとうございます

生徒の活動の様子を中心に、ホームページを更新しています。今年度も、多くの方に見ていただき、閲覧数が増えています。学校だよりのQRコードからも閲覧可能です。今後も充実したホームページになるように努めていきたいと思ひます。

## 1 学期終業式 校長のお話

今日で1学期が終了します。皆さんにとってどんな72日間であったでしょうか？私は4月に竜洋中に赴任しましたが、平成8年度から12年度まで5年間務めたことがありますので、竜洋中での勤務は2回目ということになります。当時と変わらない校舎の様子や、皆さんの制服、ジャージの姿を懐かしく思いながら日々を過ごしてきました。皆さんの成長を感じることができ、とても充実した1学期でした。

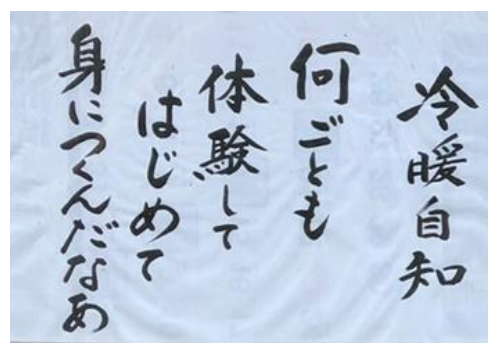
1年生の皆さんは、中学生として大変良いスタートを切ることができたのではないのでしょうか。教科ごとに違う先生が指導してくださったり、部活動に参加したりと、小学校とは違う生活に戸惑いもあったと思いますが、上級生の姿を目標としながら1年生らしく何事にも精一杯に取り組む姿が印象的でした。

2年生の皆さんは、中堅学年としての自覚や責任感が身に付いてきたのではないのでしょうか。生徒会活動や部活動など、3年生と共に2年生が活躍する姿に、これからの竜洋中を支えようという意気込みが感じられました。授業の中では友達と積極的に交流したり、パソコンを使って自分の考えを深めたり、まとめたりするなど、自ら進んで学習に取り組む姿が印象的でした。

3年生の皆さんは、最上級生として充実した中学校生活を送ることができたのではないのでしょうか。5月に行われた翔竜祭では、どの学級からも最後の体育大会に賭ける熱い思いが伝わってきました。また、地域のボランティア活動にも多くの方が参加してくれました。そして、常に1年生2年生を思いやり、下級生の成長を温かく励まそうとしてくれる姿が印象的でした。

さて、明日から夏休みとなります。学校生活から離れて家族と過ごす時間や、自分が興味をもったことにじっくりと取り組む時間があります。普段は時間がなくてなかなかできないことにチャレンジしてみるのも良いですね。漫画家のやくみつるさんや、医学者で多くの本も執筆している養老孟司さんは昆虫採集を趣味にしていることでも有名です。俳優で歌手の菅田将暉さんは自分で洋服を作ることが趣味だそうです。お笑いタレントの木梨憲武さんは絵を描くことが趣味で、個展が開かれるほど素晴らしい作品を数多く制作しています。私も夏休みには絵を描こうと思っています。

私は時間があると家の近くをウォーキング（散歩？）しています。ウォーキング中に、近所のお寺の掲示板に「冷暖自知（れいだんじち）」という言葉が書かれているのを見つけました。そして「何ごととも体験してはじめて身につくんだなあ」書かれていました。「冷暖自知」というのは「水があたたかいかわたいかは、飲んでみないと分からないように、何事も自分で体験してみないと本当に知るという事はできない」という意味だそうです。



学校では教科書や資料集などを使って多くのことを学習します。またパソコンを使って様々なことを調べることがもできます。本を読んで多くの知識を得たり、パソコンを効果的に使って学習を深めたりすることはとても大切なことです。一方で、自分で体験して知るということも大切なことなのですね。パソコンやスマホを使うばかりでなく人やモノやコトと直接触れ合う体験も大切にしてほしいと思います。

新型コロナウイルスの感染者が増えてきている状況です。夏休み中も感染症対策には十分に気を配ってほしいですが、そのような中でも皆さんが様々な体験ができることを期待しています。

令和4年7月22日  
磐田市立竜洋中学校長 鈴木秀幸

